



5月 ほけんだより



令和5年5月

さざなみっこ保育園
看護師 謝敷亜李沙

新年度が始まって1ヵ月が経ちました。新しいクラスやお友達にも少しずつ慣れ、楽しそうに遊ぶ姿がられるようになりました。

5月は身体に疲れが出て、体調を崩しやすい時期でもあります。規則正しい生活をして、休息をはかりながら、元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう。

また、沖縄市内で、RS ウイルスやヒトメタニューモウイルスが流行しているようです。風邪症状に気を付け、楽しい連休を過ごしたいですね。

RS ウイルス感染症

気管支炎や肺炎などを起こすウイルス感染症で、乳幼児の多くが感染し、2歳までにほぼ100%感染すると言われていたため、毎年かかる子どもも多いようです。

4～5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などのかぜに似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。また、1歳未満の乳幼児は、重症化しやすいと言われています。

症状が軽い場合は、かぜを引いた時と同様、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。

また、呼吸が苦しそうな様子や水分が取れなかったり、排尿がなかったりする場合は、再度医療機関を受診しましょう。



MRワクチンは 済んでいますか？

県外ではしかが確認されています。はしかは、麻疹ウイルスに感染している人が、咳やくしゃみをしたときに飛沫感染や空気感染をします。非常に感染力が強い病気です。

MRワクチンを接種していない子や2回接種を完了していない子は、感染に注意しましょう。

MRワクチンの1回目は、1歳の誕生日を過ぎたら接種可能です。また、2回目は、就学前のくじら組さんが対象となります。小児科を受診し、早めに接種しましょう。



お知らせ

6月13日(火)、6月14日(水)

尿・ぎょう虫検査を予定しています。

※検査容器の配布は
6月9日頃を予定しています

ゴールデンウィーク期間は、多くの小児科が休診となります。子どもたちの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの小児科の他に、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。